



「首都圏外郭放水路利活用協議会」が 第11回観光庁長官表彰の受賞者に決定しました

観光振興に貢献し、その業績が顕著であると認められる個人、企業、団体、省庁及び地方自治体を表彰する観光庁の第11回「観光庁長官表彰」の受賞者として、首都圏外郭放水路(首都圏外郭放水路利活用協議会)が決定しました。

首都圏外郭放水路利活用協議会では、埼玉県春日部市にある、“防災地下神殿”とも称される「首都圏外郭放水路」を観光資源として活用し、国の防災施設としては“日本初”となる「民間運営」による社会実験見学会を平成30年8月より実施しています。

実施にあたっては、連携事業者である東武トップツアーズ株式会社が企画運営を担当し、見学会参加者に施設本来の役割や治水の必要性に加え、新たなサービスを設ける等、見学会を通じたインフラツーリズムの拡大や春日部市域への地域振興が評価され、このたびの受賞に至りました。

授与式については、観光庁のホームページでご確認下さい。

観光庁HP <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
千葉県政記者会、埼玉県政記者クラブ、都庁記者クラブ、春日部記者クラブ

問い合わせ先

【首都圏外郭放水路に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所
副 所 長 岩崎 和夫 (いわさき かずお)
建設専門官 山田 英之 (やまだ ひでゆき)
電話 04-7125-7311(代表) 04-7125-7317(調査課)

【春日部市に関すること】

春日部市役所
環境経済部 観光振興課長 添田 智則(そえた とものり)
電話 048-736-1111(代表) (内線7760)
建設部 河川課長 畑岸 清一郎 (はたぎし せいいちろう)
電話 048-736-1111(代表) (内線3460)

【見学会に関すること】

東武トップツアーズ株式会社
営業推進部 副部長 望月 康紀 (もちづき やすのり)
電話 03-3622-6506(直通)

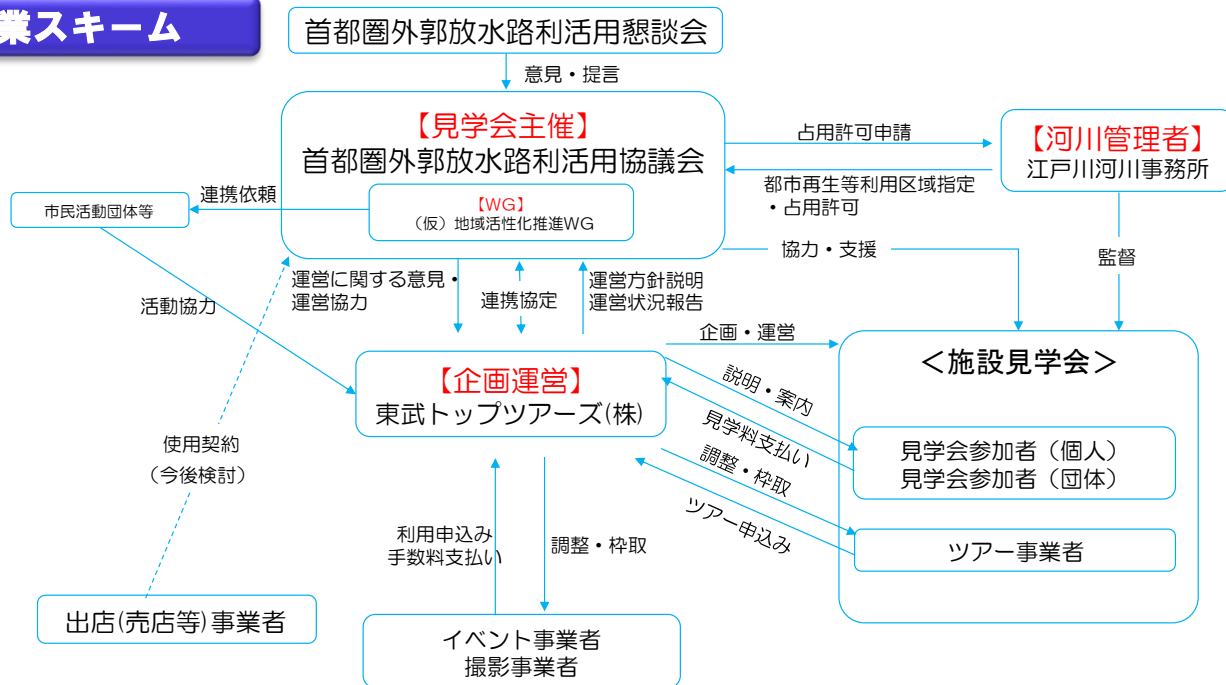
首都圏外郭放水路利活用協議会

首都圏外郭放水路利活用協議会は、春日部市周辺の首都圏外郭放水路の適正かつ公平な利用を確保し、市民の憩いの場、にぎわいの場を創出することを目的としてH30年2月15日に設立されました。

見学会の拡大にあたり、企画運営を担う連携事業者の東武トップツアーズ（株）とともに民間活力（アイデアやノウハウなど）を活かした見学会を実施しています。



事業スキーム



※協議会構成メンバー

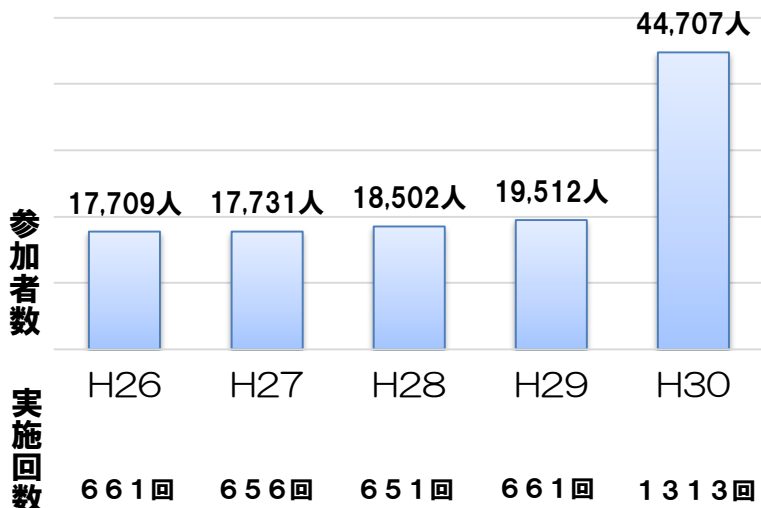
会長：春日部市副市長

委員：春日部商工会議所副会頭、庄和商工会副会長、春日部市観光協会副会長、国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所長

利用者数

民間運営見学ツアーの期間（H30年8月～12月）5ヶ月で、対前年度比の**3.7倍**となる35,401人の方が参加。

一般向け現場見学会実施回数・参加者数



対前年同月の比較

	(8月～12月) 5ヶ月の合計 見学者数 (開催回数)
H29年度	9,585人 (282回)
H30年度	35,401人 (946回)
対前年比	約3.7倍 (約3.3倍)

社会実験見学会 (第1弾) 平成30年8月1日～12月26日

国の防災施設としては日本初！「民間運営」による社会実験見学会を開始

概要

民間運営インフラツアー ～社会実験（第1弾）～

実施時期：平成30年8月1日～平成30年12月26日

主催：首都圏外郭放水路利活用協議会

企画運営：東武トップツアーズ(株)

見学会実施回数：1日7回

見学料金：（8月） 500円（特別価格）
（9月～）650円

<目的>

インフラツーリズムの拡大

春日部市域の地域活性化

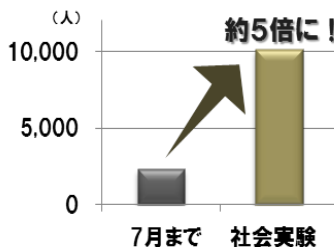
見学会民営化による収益等の実施検証



実施にあたっての新たな付加価値の創出

①見学受け入れ人数を
一挙に5倍に拡大

土日祝日の開放や実施回数、
定員を拡大することで、
1ヶ月あたり、5倍(約10,000
人)の見学者を受け入れ。



②「神殿コンシェルジュ」が
わかりやすくご案内

「地下神殿コンシェルジュ」の
任命



③新・公開エリア 巨大堅穴
「第一立坑」へ潜入

非公開だった「第一立坑」を加
えた新たな見学コースの開設



④施設稼働中のみ見学が
可能となるポンプ室公開

洪水時の施設稼働中は、
通常の見学コースの代わりに
ポンプ室等を公開



⑤AR(拡張現実)を用いた
洪水を体験できるアプリを導入



⑥インバウンドにも対応！
多言語アプリによる解説

新たに導入した音
声・画像付多言語
アプリ(日本語・英
語・中国語(簡体
字、繁体字))をご
用意。



⑦社会実験参加者特典
「防災地下神殿カード」

「防災地下神殿カード」
を配布。



⑧バスツアーの解禁
市の観光・地域振興



社会実験見学会（第2弾）平成31年3月23日～実施中

社会実験見学会（第1弾）に磨きを掛け、“**深化**”させた第2弾を実施中

概要

民間運営インフラツアー ～社会実験（第2弾）～

実施時期：平成31年3月23日～（実施中）

主催：首都圏外郭放水路利活用協議会

企画運営：東武トップツアーズ（株）

＜第1弾と比べて“深化”した点＞

持続可能な料金設定

料金や見学時間の異なる3コースを設定

施設を改修し量より質に重きをおいた

【深化】1 非公開だった施設などを新たに開放・活用
安全対策を講じる事で見学者の歩行を可能に（見学会の魅力向上）



【第一立坑】



【ポンプ室】



【ガスタービンエンジン】

【深化】2 選べる3つのコース設定で、細かいニーズへの対応

- 魅力をより「深く」体感できるよう、それぞれ魅力・見学時間の異なる全3コースから選べるように！
- 持続可能な料金設定にし、質の高いサービスを提供

【従来】

種類：地下神殿コースのみ

時間：50分／回

料金：650円

【今回】

種類：3コース + α（洪水時）

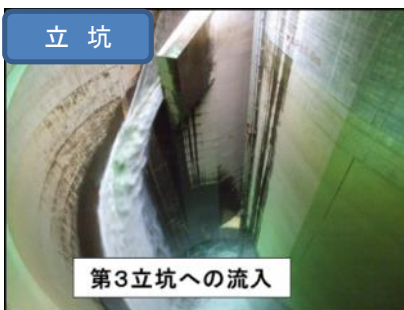
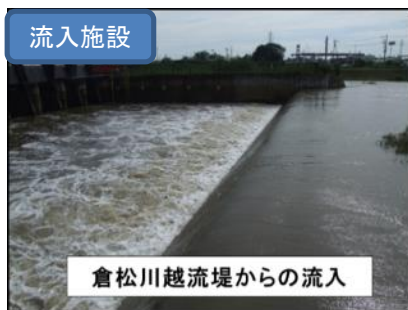
- ①迫力満点！立坑体験コース（110分／回：3,000円）
- ②深部を探索！ポンプ堪能コース（100分／回：2,500円）
- ③気軽に参加できる！地下神殿コース（55分／回：1,000円）



4台のポンプで、25mプールの水を約1秒で排水（最大200m³/s）

首都圏外郭放水路の稼働状況

○首都圏外郭放水路は、部分通水から118回の貯留を行い、69回排水機場を稼働させ中川流域の洪水を江戸川へ排水（令和元年9月10日現在）。

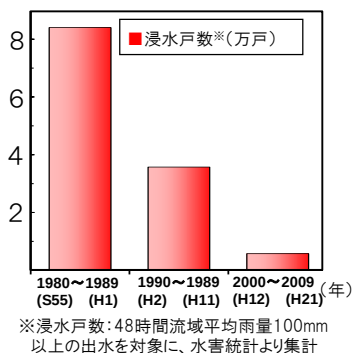


首都圏外郭放水路の整備など水害の軽減により産業立地を促進

○首都圏外郭放水路等の整備により、綾瀬川・中川流域では浸水戸数が激減。



1991(H3)年の水害の様子(春日部駅前)



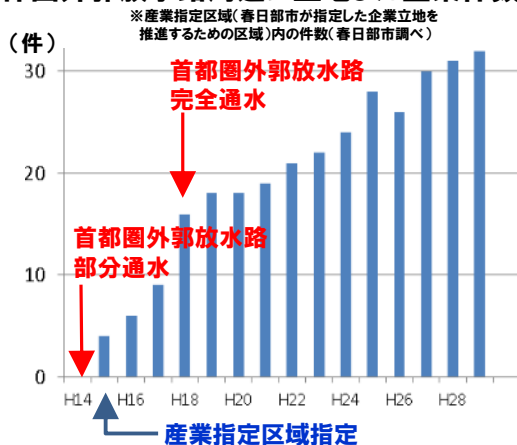
○「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致し、物流倉庫やショッピングセンター等が立地。



「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致(春日部市HP)



首都圏外郭放水路周辺に立地した企業件数※



進出企業からは、「水害に強いまちであると実感」などの声(春日部市HPより)



外郭放水路が通っているため、水害の発生の危険性がないと考え災害にも強いまちであると実感しております。
(株)玉俊工業所
<流通>